

# 目指せ！ 明石のトリプルスリー

「明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」より

市の人口は、平成 25 年に増加に転じ、現在も増加を続けています。また、地価の回復や基金の増加など、明るい兆しが見えています。

この流れを継続し、さらに加速していくため、今後5か年の目標として「トリプルスリー」を掲げ、「もっと選ばれるまち明石」を実現します。

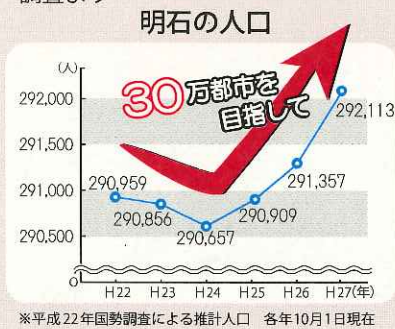


## 本気で目指す、30万人

減少を続けていた市の人口は、平成 25 年に増加に転じ、その後も増加し続けています。近隣市では人口減少が続いていますが、関西2府4県の111市のうち、人口動態でV字回復（連続減少のち連続増加を継続）しているのは明石市だけです。

この流れを止めることなく、人口 30 万人を目指します。

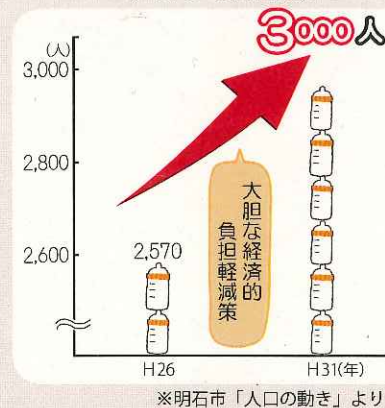
※平成 17 年～ 26 年厚生労働省人口動態調査より



## 1年間の 赤ちゃん 3000人

子育て世代の負担を軽減し、待機児童問題を解決するなどの、こどもを産み育てやすい環境を整えることで、1年で「赤ちゃん 3000人」の出生を実現します。

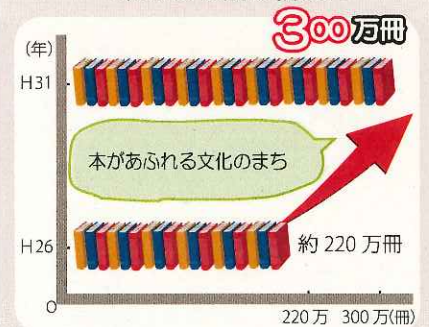
### 子どもの出生数



## 文化的向上を図り、本の貸し出し冊数を 300万冊に

平成 29 年 1 月にオープンする明石駅前再開発ビルを「本のビル」と位置付け、「市民図書館」「こども図書室」「大型書店」を集積。学校や地域の「まちなか図書館」と連携し、本があふれるまちを目指します。

### 本の貸し出し冊数



## 3 つの V 字回復を さらに加速させ まちづくりの柱に

